

講演会のお知らせ

「2040年代を担う子どもたちをどう育てるか
～教育・保育の大きな展開期を前に～」

日にち:2017年4月8日(土)

時間:10:00～12:00

場所:ひだまり保育園ホール



内容:保育園時代に育てる力と異年齢保育の関係。

学校の「学び」とは？

2040年代を担う子どもたちをどう育てるのか？

長年、教育・保育に携わってきた、Eテレ「すくすく

子育て」でも、おなじみの汐見先生をお招きして、

皆さんでこれからの未来を考えていきたいと

思います。是非、ご参加下さい。



プロフィール

汐見稔幸（しおみ としゆき） 白梅学園大学学長・東京大学名誉教授

1947年 大阪府生れ

東京大学教育学部卒、同大学院博士課程修了。

東京大学大学院教育学研究科教授を経て、2007年10月から白梅学園大学教授・学長。

専門は教育学、教育人間学、育児学。育児学や保育学を総合的な人間学と考えており、ここに少しでも学問の光を注ぎたいと願っている。また、教育学を出産、育児を含んだ人間形成の学として位置づけたいと思い、その体系化を与えられた課題と考えている。三人の子どもの育児にかかわってきた体験から父親の育児参加を呼びかけている。保育者たちと臨床育児・保育研究会を立ち上げ定例の研究会を続けている。また同会発行のユニークな保育雑誌『エデュカーレ』の責任編集者でもある。

<汐見主催の活動>

- ・臨床育児・保育研究会主催
- ・同会発行『エデュカーレ』責任編集者

<社会的活動>

- ・日本保育学会会長
- ・放送倫理と番組向上委員会（BPO）青少年委員会委員長
- ・厚生労働省「保育指針検討会」委員長
- ・一般社団法人家族・保育デザイン研究所理事
- ・NPO 法人あいぼーと理事
- ・社会福祉法人鳩の会理事長など

育児・幼児教育関係の主な著書（2010年以降のみ紹介）

『0～3歳 能力を育てる 好奇心を引き出す』2010年（主婦の友社）

『3～6歳 能力を伸ばす 個性を光らせる』2010年（主婦の友社）

『小学生 学力を伸ばす生きる力を育てる』2010年（主婦の友社）

『この「言葉がけ」が子どもを伸ばす』2012年（PHP研究所）

『本当は怖い小学一年生』2012年（ポプラ社）

『男の子のカラダとココロの育て方』2015年（赤ちゃんとママ社）など他多数